

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。
「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

「.....」
市川市立図書館メールマガジン 第 34 号 2013.8.15
「.....」

中央図書館では市川図書館友の会のご協力の下、夏休み体験ボランティアで、高校生の皆さんに返却本の配架などのお手伝いをしていただきました。元気な姿を見かけた方も多いのではないのでしょうか。

■ ■ テーマ展示 □

◆ 中央図書館

○ 「市川の文学：小説編」（8～9月）

市川が作品中に登場する小説をお読みになったことはありますか？市川は万葉集の時代からたびたび文学作品に描かれてきましたが、今回の展示では 2000 年以降に出版された、市川が登場する小説を集めました。読み進めるとどこかの場面で市川が必ず出てくるものばかり。是非手にとって読んでみてください。よく知っている地名に、作品がぐっと身近に感じられるのでは？

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1143.html>

○ 展示の本からいくつかをご紹介します。

◇ 『1Q84：BOOK1～3』村上春樹／著（新潮社 2009～2010）

ベストセラーになった村上春樹の作品にも市川が登場しています。世界各国で翻訳されている村上春樹作品、「市川」の地名も世界的になるかもしれませんね。図書館では英語版、中国語版も所蔵しています。

◇ 『ぶらり平蔵：奪還』吉岡道夫／著（コスミック出版 2011）

時代小説「ぶらり平蔵」シリーズの 1 冊。第 11 章が「江戸川越え」第 12 章は「国府台の奇襲」です。市川の地名は行徳河岸や市川宿、国府台など時代小説の舞台によく登場しています。他にも、佐伯泰英の「居眠り磐音江戸双紙」や「密命」などの人気シリーズにも出てきます。

◇ 『図書館の女王を捜して』新井千裕／著（講談社 2009）

この本には市川の地名は登場しませんが、著者の新井千裕氏がエッセイ「散歩とカツ井」(『散歩とカツ井』(文藝春秋 2010)所収)で、永井荷風が亡くなるまでの数年を暮らした市の図書館をモデルにして書いたと綴っています。中央図書館をイメージしながら、小説の図書館を歩いてみませんか。日本文学全集の書架に蝶の葉を探してしまいそうです。

■ ■ 各図書館からのお知らせ □ -----

◆ 行徳図書館、夏のおたのしみ会を開催します！

◇ えほんの会

○ 開催日時 平成 25 年 8 月 21 日 (水) 午後 2 時 30 分～

○ 対象 4 才から小学生

◇ おはなし会

○ 開催日時 平成 25 年 8 月 28 日 (水) 午後 2 時 30 分～

○ 対象 5 才から小学生

○ 各会とも事前申込みは必要ありません。当日 5 分前までに行徳図書館 4 階エレベーターの前にお集まりください。

◆ 南行徳図書館テーマ展示

○ 「涼しい夏をどうぞ・・・」(7～8月)

暑い夏、ゾットする怪談・ホラー小説を楽しんでみませんか。『小泉八雲集』などの古典や宮部みゆき、鈴木光司、乙一など実力派のホラー作品を集めました。

○ 「レオ・レオニの世界」(7～8月)

「アレクサンダとぜんまいねずみ」「フレデリック」などの絵やレオ・レオニの経歴を階段踊り場で展示しています。お借りいただける絵本も取り揃えてお待ちしております。

◇ メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇ このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
